

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	Indiana University Purdue University Indianapolis	氏名	
国名	アメリカ合衆国	学籍番号	
留学期間	2022年 8月 ~ 2023年 5月	記入年月日	2023年 5月 9日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 言語学、心理学等			
科目名	ENG-G111: EAP Reading	科目名	25335: Introduction to Psychology
授業内容	テキストを用いて、英文の読み方、構成等を学ぶ授業。Internationak student向けのクラス。	授業内容	オンラインテキストブックを中心に、各回1チャプターごとに進んでいく講義型の授業。
授業形式	対面・講義・グループワーク	授業形式	講義・(たまに)ディスカッション
単位数	3	単位数	3
サイズ	20-30人	サイズ	50人ほど
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	普通
宿題の量	各回1-2個ほど。すぐ終わるものばかり。	宿題の量	オンラインテスト・エッセイ
コメント	IUPUIで履修登録をする前に受ける英語のテストのスコア次第で履修するかどうかが決まるクラス。正直津田の英語の必修のクラスの方が圧倒的に難しかったため、ほとんどの学生は簡単だと感じると思う。ミニテストが対面で3回ほどあったが、全て満点だった。教授も優しく、授業以外の話もたくさん聞いてくれるため、とても頼りになった。	コメント	特に初めて心理学を履修する人は、授業前までに各章を読んでおくことをお勧めする。スライドを用いて説明してくれるため、わかりやすい。各章ごとにオンラインでテストがあるが、問題数が多く、難易度は高めに設定してある。しかし授業中に説明されたことから出題されるだけなので、特に問題はない。エッセイは授業中の話をしっかり聞いていないと高得点は狙えないと思う。
科目名	22398: Cultural Antholophology	科目名	24700: Public Safety in America
授業内容	人種、民族、性差別等、浅く広く取り扱う授業。	授業内容	Criminal Justice専攻のクラス。アメリカ国内における消防・救急・警察等の仕組みについて学ぶクラス。
授業形式	講義・ディスカッション	授業形式	講義
単位数	3	単位数	3
サイズ	20人ほど	サイズ	30人ほど
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	オンラインテスト2回、エッセイ2回	宿題の量	やや多い
コメント	正直あまり楽しめなかった。教科書を買ったものの、ほとんど使うことはなかった。教授は優しく、面白いが、講義内容が散漫しているように感じた。オンラインテストには授業内で視聴した動画や参考文献に関する問題が多く出題され、出席せずに高得点を取ることはできないような仕様だった。エッセイは比較的簡単であり、大きなミスをしなれば満点は狙えるだろう。	コメント	アメリカ生活で一番懸念していた点が治安や安全面に關することだったため、履修してみた。講義自体はそこまで難しいとは思わなかったが、アメリカに初めて滞在する身からすると、周りの生徒が説明なしで理解していることについていけないことがよくあった(アメリカで起きた有名な事件等)。ほぼ毎週、10問ほどのショートアンサータイプの課題あり、テストは対面で2回あった。加えてエッセイもあるため、勉強時間はかなり取ると思う。

科目名	26870: EAP Grammar	科目名	27316: Foundation of Neuroscience
授業内容	文法に関して。International Student向けのクラス。	授業内容	脳や脳細胞の仕組み、機能に関する講義
授業形式	オンライン	授業形式	対面・講義
単位数	3	単位数	3
サイズ	不明	サイズ	20人ほど
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	普通
宿題の量	普通	宿題の量	少なめ
コメント	Readingのクラスと同様、テストのスコアによって履修が決まるが、かなり簡単なクラスであったため、ほとんどの学生は退屈に感じていると思う。内容は文法全般で、大学へ入学できている時点で理解している内容がほとんどだった。教授の採点が遅く、グレードがなかなか開示されないことに不満を覚えた。	コメント	前期に心理学を履修し、その中で一番関心を抱いた分野だったため、履修を決めた。講義内容は完全に理系だったため、好き嫌いが分かれるかもしれないが、一度理解してしまえば簡単だった。授業前に教科書に目を通しておかないと、授業内で理解することは難しいと思う。テストは3回対面で実施された。記述問題もあるが、選択式がほとんどなので、そこまで苦戦することはないと思う。
科目名	23140: Human Anatomy Lecture	科目名	23203: Human Anatomy Lab
授業内容	解剖学全般	授業内容	解剖学に関するスライドを顕微鏡で観察する、牛の目と豚の心臓の解剖等
授業形式	講義	授業形式	実験・講義
単位数	5(ラボと合わせて)	単位数	5(レクチャーと合わせて)
サイズ	200人ほど	サイズ	20人ほど
難易度 Course No.	難しい	難易度 Course No.	難しい
宿題の量	ほぼなし	宿題の量	ほぼなし
コメント	大学院進学のために履修した。履修する必要がない人は絶対にとらないでほしいと思う。計4回のテストで成績が決まるが、かなり難しい。聞きなれない単語ばかりなので、勉強時間をかなり費やした。好成绩は基本的に取れない。クラスでできた友達のほとんどが全学期に単位を落としており、2回目の履修だった。学期末に教科書の章末問題の提出を求められるため、授業を聞きながら埋めていくことをお勧めする。	コメント	レクチャーの4回のテストとは別で、ラボでも3回対面でテストがあった。かなり難しく、細かいところまでしっかりと理解・暗記をしていないと点数は取れない。このクラスでも学期末に章末問題の提出があるため、定期的にはやっておかないと大変なことになる。比較的クラスが小さいため、友達はできやすいが、本当に難しいので、特別な理由がない限りは履修しないほうがいいと思う。
科目名	EAP25699: Reading, Writing, & INQ I	科目名	22724: Stress Prevention and Management
授業内容	エッセイの授業。Reading, Grammar同様、テストのスコアによって履修が決まる。	授業内容	その名の通り、メンタルヘルスに関するクラス。
授業形式	講義・各自作業	授業形式	講義・実技
単位数	3	単位数	3
サイズ	20人ほど	サイズ	4人
難易度 Course No.	易しい	難易度 Course No.	易しい
宿題の量	多い	宿題の量	普通
コメント	1セメスターで3つのエッセイを書くクラス。教授が優しく、個人的にエッセイを書くことが苦ではなかったため、全てのライティングで満点をもらえた。最終エッセイは自分でピックを決めることができるため、楽しかった。津田のCompositionクラスより実践的なバージョンだったと思う。教授がヨーロッパで育ったという背景があったことから、英国訛りの英語の発音にも慣れることができた。	コメント	教授がとても優しく、仲良くなることができた。無えか私の履修していた時間は4人しかクラスメイトがいなかった。3回ほどヨガをした。ディスカッションボードやちょっとしたレポートが頻繁に課され、オンラインテストが3回、学期末のプレゼンと、やることは多かったが、どれも難易度は高くなかった。

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	ジェイアイ損害火災保険	
	留学先大学にあった医療保険制度 上記の保険に加入していたため、免除してもらった	
留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
受けていないが、おそらくコロナに罹り、熱が下がるまで自主的に隔離していた。		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	2000ドル 280,658 円
	帰国旅費	1000ドル 140,329 円
	引越し(往復で)	円
	保険	2000ドル 280,658 円
	語学研修費	円
	留学先学費	円
	本学学費	2000ドル 200,000 円
	教材費	1000ドル 140,329 円
	住居費	8543.6ドル 1,198,914 円
	食費	5000ドル 701,645 円
その他()	円	
()	円	
()	円	
合計	2,942,533 円	
換算率 (1ドル = 140円 円)		
※アメリカに到着した直後は1ドル150円、帰国時には130円ほどと変動があった。費用は1ドル140円ほどで計算しているが、日本円の欄よりもアメリカドルの欄を参考にし、その都度リアルタイムでのレートを使用して大体の予算を組むことをおすすめする。		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
JASSO給付型奨学金		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	生理用品、ハンガー、S字フック、壁に貼るフック、マグカップ、箸、除菌シート、洋服全シーズン分、室内用スリッパ(おそらく入寮前に清掃は行われていないと思います)、掃除用具(クイックルワイパー、コロコロ等)、化粧落とし、常備薬、お菓子、ヘアトリートメント(硬水・軟水の違いから、髪がギシギシになりました)、ブラとタンクトップが繋がってるタイプの下着(洗濯機の威力が強くて、持っていった下着がたくさん壊れました)、極暖ヒートテック、責任感/(以下もし自炊する気があるなら)醤油、味醂、ポン酢、胡麻油、ニンニクチューブ、生姜チューブ、焼肉のたれ、コンソメ、鶏がら、出汁の素、缶切り、インスタント味噌汁、料理バサミ、菜箸、カレー粉、カレールー、ラップ、コチュジャン	
	留学前にしておけばよかったこと	
アメリカの治安に関しての危機感を高めておく(夜1人で歩かない、危なそうな道に入らない等)、大学周辺の治安の悪いところをリサーチする、スナップチャットのアカウントを作る、レストランでのマナー(チップ制度、支払いの仕方等)、国際免許を持っていく、はっきりとyes・noをいう勇気を付ける		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>学習面に関して、先にも述べたが、予習の量や教科書のリーディングの量に慣れるまで時間がかかった。また、初めは教授が英語で説明したことをいちいち頭の中で日本語に訳して理解していたため、授業の内容についていけなくなることがよくあった。どちらに関しても、時間が経ち、経験を積めば慣れることなので、そこまで悲観する必要はないと思う。例えば友達との会話中に日本語にいちいち解釈し直すことをやめる、など身近なことからはじめれば特に問題はないと思う。生活面に関して、アメリカの食事があまり美味しいと感じられず、物価の高さもあり、食事面でもかなり苦労した。初めの頃は食べたいと思うものがなく、夕食を抜いたりしていたため、体重がかなり減った。なので、もし食事に不満を覚えたなら、高くとも躊躇わずに日本食を買う、もしくは作ることに専念して欲しい。食べ物に関するストレスは実際に生活を始めてみるとわからないことだと思うが、勉強をしに留学しているのに、勉強以外の面でストレスを感じたりすることは時間の無駄かなと思ってしまう。またルームメイトと言えど、ただの他人との共同生活なので、確実に何かしらの不満が生まれると思うが、同じ金額を支払って同じ環境で生活しているので、我慢する必要はないと思う。最悪、ルームメイトの変更届や、寮を変えることも可能でした。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>以前よりも効率よく学習を進めることができるようになったと思う。寮生活は料理、洗濯、掃除等全て自分で行うので、実家暮らしと比べるとかなり勉強時間が減ると思う。なので、いかに短時間で効率よく多くのことを終わらせることができるか、ということに重きを置いて生活していた。英語力に関しては、友達との会話や自習によって、自分の英語に自信を持って話せるようになったと思う。初めは何を言っているのかを聞き取るだけで精一杯になってしまうと思うが、一定の期間を過ぎると耳が慣れ、発音の違い(RとLの違いなど)に実際に気付けるようになった。交友関係に関して、おそらく現地に着いたばかりの頃は「友達が良い」「英語力を伸ばしたい」と必死になってしまうと思うが、言語や環境が普段と違えど、合う人とは合うし、合わない人とは一生合わないと思うので、少しでも居心地の悪さを感じたりしたら、勇気を持ってすぐに距離を置くことも大切だと学んだ。特に異性関係において、「日本人だから」「アジア人だから」という下心満開の理由で近づいてくる人もたくさんいるので、英語よりも「その人がどんな人か」という点に重きを置くべきだと感じた。また、周囲には普通にマリファナをやっている人や酒癖の悪い人がたくさんいるので、嫌なことははっきりと嫌と伝えることの大切さも学んだ。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>留学生活を通じて、海外の大学院に進学する、もしくは外資系企業へ就職し、海外で働くという明確な指針を立てることができた。現地に到着したばかりの頃はオンラインで就活をしていたが、勉強するうちに働いてお金を稼ぐことよりも、勉強することの方が圧倒的に楽しいし、これが自分のやりたいことだと気づけたので、よかったですと思っています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>おそらく留学を躊躇う理由として、金銭面の厳しさや、家族等に反対されている、などが上位に来ると思う。実際に私も初めは金銭的な理由から親に留学を反対されていた。しかし、自分の人生を決めるのも、責任があるのも自分自身なので、とにかく彼らを説得するために「自分で」何もかもをこなすようにした。周りに反対され、その周りの人間を説得するためには、とにかく自分の言動や将来に自分で責任を持ち、何もかも自分1人でできる姿を見せるべきだと思う。がんばってください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>私は自分の留學生活に100%満足しているし、全てやりきり、行ってよかったですと感じています。しかし、とても現実的な話になりますが、留學生活の9割はしんどいです。YoutubeやInstagram等で留學生活を発信している人が多くいると思いますが、楽しい場面だけを切り取って載せているだけです。あまり期待すぎないようにして欲しいです。とにかく忍耐力と責任感のある人に向いていることだと思います。ただ海外に行きたいだけなら、留学ではなく旅行やワーキングホリデーにするべきです。ただ英語を勉強したいだけなら、オンライン英会話等、国内でできることが大量にあります。それ以上に自分が何をしたいのか、何を得たいのか、ビジョンをはっきりさせるようにして欲しいと思います。/ おそらく多くの人は海外でSIMをどうすべきか悩んでいると思いますが、IUPUIの場合は受入許可書とともにMint Mobileという携帯会社のSIMを送ってくれました。/ 予算の欄に関して、全て1ドル140円で計算していますが、その時のレートに合わせて計算し直して予算の計算に役立てていただければ幸いです。</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する (写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



ルームメイトとのバースデーパーティー



友達とスノボ



大学に移動遊園地が来た時



夏かと思うくらい暑かった日にピクニック



オーケストラを聴きにいった